

# 令和4年3月議会始まる!

2月28日から美瑛町議会第2回定例会が始まりました。初日は条例の一部改正と一般会計を含む各会計の補正予算の審議、2日目は令和4年度予算、指定管理者の指定についての審議、町長と教育長の執行方針が述べられました。

ある町民の方からメールをいただきました。

「町長の町政方針は、全体的・総花的になるのはやむを得ませんが、任期最後の年度で次期に継続するような特色ある事業と予算がなかったように感じました。特に、町民向けの文化・スポーツへの言及がないように思います」

確かに目玉となるような特色のある事業は少ないような気もしますが、白金温泉21号井新設事業(117,867千円)や障がい者グループホーム施設整備補助事業(30,000千円)、町民向け住宅リフォーム等助成事業(29,000千円)など新しい事業(投資)も見られます。

また、文化・スポーツについてですが、私は郷土学館美宙や図書館の事業に期待しています。スポーツの体験教室やイベントの運営では、これまでにない視点と柔軟な発想により、あらたな企画への挑戦を楽しみにしています。

予算書と町長と教育長の執行方針、それに予算説明書を加えると385ページ。 それに95ページの事業概要書と過去の予算書や事業概要書などを含めると資料で机がいっぱいになります。それらを読み込みながら、現在予算審査特別委員会に向けて、事前に確認できることはヒアリングしつつ、質問をまとめています。

#### 第12号の内容

- ☆特集:注目する新規事業
- ①中小企業者SDGs推進事業
- ②ことぶき公園改修事業
- ☆「タコチュー公園」
- ☆気になることば
- ☆次号の予告

# 町政に活力を! まちづくりに希望を!

青田ともふみ



QRコードでアクセス

※この町政報告やホームページの内容は全て議員個人の見解、意見であり、美瑛町議会の見解、意見ではありません。

### ◆特集 注目する新規事業 ①中小企業者SDGs推進事業

この事業の目的は、町内中小企業者等のSDGsの取り組みを支援するものです。計画を策定し、その計画に沿って取り組むための経費が対象になります。

予算額:1000万円(件数しだいでは補正予算が必要か?)

補助率:対象経費の3分の2以内(限度額100万円)

今後、事業の詳細(要綱など)が明らかになると思いますが、SDGsの取り組みは生活全体に関わるものです。このため商工会員であれば、全ての業種の方が活用できる可能性があります。有効に活用されることをお勧めいたします。

### 〇考えられる取り組み〇 (あくまでも現時点の青田個人の見解です)

- ・省エネ機器・LED照明等への買換え費用
- ・店舗の省エネ改修(断熱材、複層ガラス、二重サッシ、遮熱フィルム等)
- ・地元の木材を活用した店舗リニューアル ・営業車の電気自動車 (EV) への切り替え
- ·BCP(事業継続計画)策定の費用(委託費)·子ども食堂運営に伴う費用
- ・事業所の太陽光パネル導入 ・業務用生ごみ処理機の導入
- ・廃棄食材を活用した飲料の商品開発費 ・紙製ストロー・エコ箸等購入費用 などなど

SDGsとはSustainable Development Goalsの頭文字を合わせた言葉で、「持続可能な開発目標」と訳されます。より良い世界を実現するために2030年までに達成を目指す国際目標のことです。これは、2015年にニューヨーク国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミット」で提案されました。SDGsには、全部で17の目標があります。それぞれの目標を達成することで、すべての人にとって生きやすい世の中、暮らしやすい環境が実現するとされています。

### 17の目標

- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- ⑧ 働きがいも経済成長も
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ① 人や国の不平等をなくそう
- ⑪ 住み続けられるまちづくりを
- ② つくる責任つかう責任
- ③ 気候変動に具体的な対策を
- (4) 海の豊かさを守ろう
- (15) 陸の豊かさも守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 切 パートナーシップで目標を達成しよう

# SUSTAINABLE GOALS















13 気候変動に 具体的な対策を











### ②ことぶき公園改修事業

この事業は、まちづくり提案を受けて、小さな子どもたちが水と触れ合える施設を整備し、より公園利用の活性化を図るものです。

予算額:5000万円(工事請負額) ※令和3年度に調査設計費用として275万円

事業の目的・効果としては、「徒渉池を整備することにより、遊戯施設や運動広場と一体となり、公園利用の活性化が図られる」とあります。

市街地中央にあることから、私は町民だけでなく、観光客も気軽に立ち寄れて遊ぶことができるようになることを期待しています。 そのためには、SNSを有効に使うことと、親しみを持たれるような作りが大切だと思っています(インスタ映えを意識して、陳腐なアイデアかもしれませんが、池の中にかわいいタコを配置するなど)。

公園整備事業に対しての感想を数人の方に伺いました。Aさんは、憩が森公園のロケーションや環境、設備などから「公園としての利用価値が高く、自慢できる公園」と話しています。またBさんは、「公園を整備して、利用客はどの位いるのか。景観もよく、施設も整備されていれば、町民はもとより観光客にも楽しんでもらうこともできると思うが、さくらまつりの時を除いてはそのような動きは見られない。整備が無駄にならないよう監視が必要」と指摘します。

多くの方に知ってもらうための工夫も必要でしょう。AさんはGoogleのクチコミに公園の良さを投稿しており、今後も多くの方にアピールするために協力してくれると話しています。この動きをヒントにすると、公園の賑わいも期待できそうです。

## 「タコチュー公園」

私が中学校の頃のことぶき公園は、「タコチュー公園」と呼ばれ、ソフトボールをしたり、遊具で遊んだり缶ケリをしたりと、とても楽しい場所でした。

タコチュー公園の名前は、大きなタコ(遊具)が存在していたことに由来します。 さて、このタコはタコ山、タコスライダーとも呼ばれ、昭和40年に東京の新西新井 公園に誕生してから人気を博し、全国に400体存在していたともいわれています。

ことぶき公園のタコはその役目を終えて海に帰ったそうですが、今もタコの遊具は各地に誕生しており、コペンハーゲンにもいるそうです。公園は子供時代の楽しい思い出を作る、そんな役割もあると思います。新しいことぶき公園に期待をしています。



ことぶき公園のタコ(平成26年の解体作業風景)



コペンハーゲンのタコ

### 気になることば「CHANGEをCHANCEに」

そもそも地方財政とは「地域のニーズ」を満たすためにある。ここで重要なのは、住民ではなく地域であり、ニーズであってウォンツでないことだ。地域のニーズを確定し、これに必要な経費を徴収するのが自治体本来の役割であり、地方財政は「出るを量って入るを制す」の原則で運営されるべきである。

しかし、実際は「入るを量って出を制す」で運営されている。 時に「地域のニーズ」に 合致しない施策、事業が続けられているのは、そのためである。

劇場型事業仕分けで明らかになったように、私たち職員は「そもそも論」が苦手だ。それは、予算査定にしても、事務事業評価にしても所詮、職員同士の議論であり、それが「阿吽の呼吸」で行われているからだ。議論してもせいぜい前年度比、前前年度比を問題にするくらいで終わってしまう。そもそも事業を否定することは、それまで汗を流した先輩たち、ひいては役所全体を否定することになると本気で考えている職員も少なくない。

前例踏襲の全てが悪いわけではない。しかし、新しい首長に、「昨年もこうでしたから」「これまでこうしてきましたから」は禁句だ。新しい首長は、その事業をどんな目的で始めたのか効果が上がっているのか、そもそも必要なのかどうかが知りたいのだ。これを「面倒だ」と考えるのは仕事で、「前例踏襲や因習を排すチャンスだ」と考えるのが私事(わたくしごと)なのである。

さて、CHANGEのGをCに変えるとCHANCEになる。GをCにするにはTを取る必要があるが、TとはTaboo(タブー)、つまりは掟のようなもの、役所の前例踏襲もタブーの一種と考えていいだろう。新首長の就任はタブーを破る絶好のチャンスだ。

これは、月刊地方財務2015年6月号に掲載された、当時足立区教育長だった 定野司氏による寄稿文「CHANGEをCHANCEにかえよう〜新首長下での予算 編成と予算審議」からの抜粋です。私が1月に受講した研修講師の方です。

美瑛町もまさに予算審議が始まります。角和町長が就任して3回目の予算編成となりました。はたしてCHANGEはCHANCEに変わったのか?予算審議では議員として、目と耳と口と頭をフル稼働させて、しっかり検証したいと思っています。

#### ☆☆☆ 次号の予告 ☆☆☆

先月予告させていただいていましたように、定例会もあり発行日を変更しました。 お届けが遅くなりましたが、少しだけタイムリーに議会の様子をお伝えすることができ たと思っています。発行を始めてから今回で12号。1年続けることができました。議 員在職中は毎月発行できるように頑張りますので、今後ともご高覧ください。

来月はもう新年度になります。4月号は3月定例会の私の一般質問と予算審査の質疑内容について掲載予定です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。